

「手すり～七曲～」グッドデザイン賞 受賞

—— 美しい柃目を連続させた手すり ——

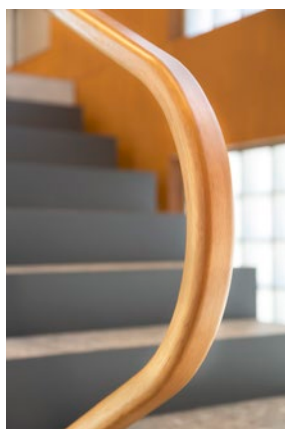
1) 概要

美しい曲面を実現する木目の連続性を維持した手すり。一般的な手すりの曲げ加工は集成材か無垢材を成形するが、どちらも木目の連続性を無くしてしまい、不自然な結合部分が生じてしまう。「七曲」は単板を集成させながらも、手すりの始めから最後まで木目が一連の流れとなり、美しく、どの部分に手をかけてもしっかりとくる機能性を備える。

1mmの厚みの単板を曲げながら貼り重ねて曲げ部材を製作することにより、一本の柃目の部材があたかも最初から最後まで連続しているように仕上がっている。技術的には困難な水平面から縦方向への曲がりも幅の広い単板を使用し切り出すことで、対応が可能である。

2) 評価のポイント — 審査員のコメント

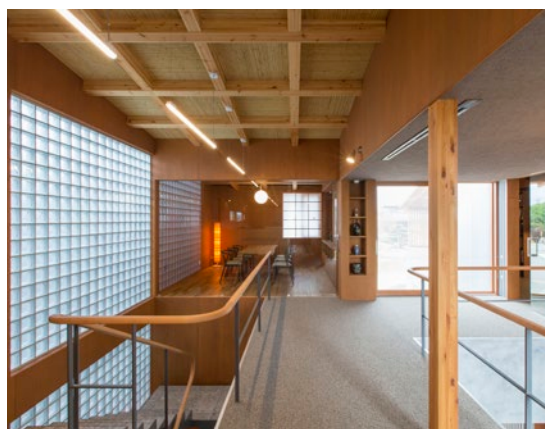
本品は天然木の柔らかな曲線が特徴の手摺。天然木の単板の集成材を成形して曲げることによって天然木の木目を生かしながら、木目の連続性を生かすことで自然な曲線の手摺が空間の中に柔らかさを演出していると同時に成形した木材による強度を担保している点を評価した。



立体的な繋がり



美しい木目



空間を引き立てる手すり